



第 108 号

編 集 発 行

愛知県立大府東高等学校 P T A

平成31年 3月 1日 発行

卒業おめでとう!! 第34回生

卒業生のみなさんへ



P T A 会長

笹田 栄治

第三十四回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様にはお子様の輝かしい門出に心よりお祝い申し上げます。また、校長先生をはじめ教職員の皆様には卒業までの厳しくも温かいお導きに、心より御礼申し上げます。三年間の高校生活決して順風満帆ではなかったかもしれませんが。部活で仲間と練習を乗り越え思い通りの結果を得た時もそうではない時もあったでしょう。人間関係に悩んだり、頑張っているのに結果が出なかったり、目標を見失ってしまったり、どうしていいのか解らなくなってしまう時もあったかもしれません。それでも諸君は前へ前へと歩みを進めて来られました。そしてこの卒業と言う時期を迎えられました。それはきっと皆様の信じて励まし、支えてくれる家族・先生・友達・仲間が居たからではないでしょうか。卒業以降はもう立派な大人です。どんな時でも自分を愛し、信じ、支えてくれる人がいる事に感謝すること。そして、大切な人には言葉や行動で感謝の心を伝え続ける事が笑顔溢れる人生を歩めるようになると思います。過去と他人は変えられない。変えられるのは未来と自分だけです。大府東高校での三年間は勿論、十八年間の人生の全てが間違いなく今後の人生の糧になります。全ての経験が生きる力となります。どうか、家族・先生方・友達・仲間そして十八年間で出会った全ての方々に感謝して下さい。そして幸せ感で心を満たし、新たな人生の第一歩を笑顔で踏み出して下さい。最後に今年度 P T A 活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

努力 〳 労を惜しむな



校長

土井 善和

三十四回生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、今日まで温かく見守って来られた保護者の皆様に対し、お子様の卒業に心からお祝い申し上げますとともに、これまでの支援に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。さて卒業生の皆さん、今の気持ちはどうですか。それぞれにいろいろな感想があると思いますが、まずは今日まで頑張った自分を褒めてやりましょう。過ぎてしまえばあつという間の三年間だったかもしれませんが、途中の道のりは必ずしも平坦ではなかったはずです。それでも今この日を迎えることができたのは、自分自身の頑張りに他なりません。そんな自分をまずはしっかりと褒め讃えてあげてください。次に、この日は決して自分一人を迎えられたものではありません。家族を始めとする多くの人の支援があつてこそこの卒業です。心から感謝の気持ちを伝えて、多くの人とこの卒業を祝ってほしいと思います。

周知のとおり、本校の校訓は「努力 〳 労を惜しむな」です。皆さんはそれを着実に実践し、大府東高校卒業という目標には到達しました。しかし、皆さんの努力の終着点はまだまだ先です。各自の夢の実現に向かってさらなる努力を続けて行かなければなりません。変化の激しい時代です。時に、何を目指して努力すべきか、迷うこともあるでしょう。そんな時にしっかりと選択ができるよう、「労を惜しむな」の姿勢で、これからのいろいろなことに挑戦してください。努力が実り、夢の実現が果たせることを、心から願っています。



勝負をすること

三学年主任 榎原 啓文

勝負とは残酷なもので、数多くの敗者を生み出す。敗者と言ってもそれなりに努力をしているし、運を味方にできず負ける場合もある。努力を認めて、両者勝利なんてことが許されれば、どんなに楽なことか。

部活の勝負はわかりやすい。相手も日時も勝手に決まる。課題も見えやすい。しかしこれからの皆に、部活のようなわかりやすい勝負なんてない。

自分が何を強みに生きていくのか、もう決めているだろうか。誰かと勝負して単純に勝ち負けが決まるなんて、そんなに社会は甘くない。往々にしてその相手が自分自身なんてことはざら。自分に甘い自分とどんなことで勝負を挑むのか。これからは、それを探し求め続ける終わりのない旅のようなものだ。でも、負けたくない。敗者は勝者以上に得るものが多いから。自分を豊かにしてくれるから。

自分の完成形なんてない。自分自身と勝負をすることで、そして時に負けることで、自分が豊かになっていくのだ。

卒業おめでとう。後悔のない人生を送って下さい。

繋がりに

一組担任 牧 卓也

「それな。」誰もが一回は使ったことのある言葉ではないでしょうか。さりげない共感を示すのに短くて使いやすい言葉です。つくし(尽くし) 世代という言葉もあるように、仲間と共感する、つながりを大切にするパワーは上の世代と比べて顕著なのが今のみんなの世代だと思います。

あ、これが欲しい、と思ったとき、欲しいものがあるのは当たり前の中でみんなは成長しました。成熟ステージに入った日本だからこその若者は、リスクを取らない、できる限りマイナスを作らない生き方をする傾向があるそうです。バブルが崩壊して0から社会を作った大人からすれば、なんだか物足りないと思われてしまうかもしれません。でもそんな生き方があってもいいと思います。

ただ、人との繋がりは大事にしてください。確実に言えるのは、どれだけいい大人に出会えるかがみんなの今後の人生を左右するということです。仲間を大切にみんなだからこそ、人との繋がりを大切にしてほしいです。もちろん、大府東で出会った仲間とも。三十四回生のみなさん、卒業おめでとう。

小さな目標をもつ

二組担任 伊藤 苑良

三十四回生のみなさん、卒業おめでとうございます。みなさんにとってどのような三年間でしたでしょうか。私にとってもみなさんと過ごした二年間はとても思い出深いものになりました。

教員になったのが三年前、昨年度初めての担任を経験し、今年度初めての卒業生を送り出すことができました。教師になつたら、立派な夢といえるほどでもない、小さなやりたいことがたくさんありました。クラスで夕陽に向かって走るとか、LTでお菓子作りをしたとか、文化祭は合唱か劇がいいとか。そういった私のやりたいことを叶えてくれたみんなのおかげで、本当に楽しい二年間を送ることができました。

今、将来の夢がある人も、あまりはつきりと定まってない人も、小さな目標を大切にしたいと思っています。やってみたいことをひとつずつ実行していく、その積み重ねで明るい未来を作っていくって、ください。何年後か、みんなと再会して「大人になったねえ」と涙することも、私の小さな目標です。二年間、ありがとう。



贈る言葉

三組担任 飯島 麻未

ご卒業おめでとうございます。みなさんが入学した頃がついにこの前のように思い出されて、本当に三年間も経ってしまつたのかと不思議な気持ちです。

さて、私が国語を好きになつた理由は、「言葉」というものに不思議な魅力を感じたからです。「言葉」は時に人を傷つけることもあるけれど、きっと私たちを助けてくれる。私は落ち込んだ時は、小学生の頃クラスメイトにもらつた文集を開きます。小学生が書く文章はとても拙い。しかし、温かい。

これから先、社会に出ていくみなさんには、さまざまなことが待っています。新しい出会いに、新しい発見がある。ぜひいろいろなことに挑戦してみてください。人生一度きりです。

そして、力がほしいと思った時には、たくさんさんの「言葉」に助けてもらいましょう。元気がない時は歌を聴いて。迷つた時には本を読んで。くじけそうになつたら家族や友だち、周りの人と話をして。

人間には折れても立ち上がる強さがあります。そしてもっと大きくなれる。みなさんのこれからの成長を、楽しみにしています。



大きな心を大切に

四組担任 新海 太郎

みなさん卒業おめでとうございます。いよいよ人生の新しい幕が上がりましたね。みんなどんな大人になるんだろう。もしもタイムマシンで十年後の世界に行けたら何を見たいですか。みんな二十八歳！結婚して家族をもっている人も、仕事で世界を駆け巡っている人もいるでしょう。ずいぶん変わったねって驚かれる人もいるかもね。みんな元気で楽しく

過ごせているといいね。人生だからつらいことも起きるでしょうが、大きな心を忘れないでね。

さてさて、わたしからの「贈ることば」は、俵万智の短歌にしました。広くて大きな海を眺めていると、くよくよしていたことなんかぜんぶ海が許してくれる気がしてきます。それでいいよと海はいつてくれる。

今日までに私がついた嘘なんてどうでもいいよというような海

今後について

五組担任 福田 靖弘

最近このことについてよく考えます。

高校生は規則を守ること成長することが多いように感じていました。もちろんこれも大切なことですが、規則が緩くなるとときに如何に行動できるかが大事だと思います。

あるラジオ講座で紹介されていたWinston S. Churchillの言葉が印象的でした。

Personally, I'm always ready to learn, although I do not always like being taught.

私は、自由に勉強するのは好きだと、解釈しています。自分に置き換えても、勝手に

する勉強は楽しく、身に付いた気がしました。

高校卒業後は自由が増えます。そこでの過ごし方で人生の満喫具合が決まると思います。自分の周りに配慮をして、お互いに快適に過ごしていきたいものですね。今後色々あるかと思いますが、前向きに過ごしていきたいでしょう。

価値をつくるもの

六組担任 藤村 亮二

大学の武道論の授業で見た刀鍛冶の映像は、今でも鮮明に記憶として残っている。日本刀の研ぎ澄まされた地鉄は、原料となる玉鋼を1300度まで熱し、何度も折り返し鍛錬することで作り上げられるそうだ。かつては信仰の対象とされたり、武士道の象徴であったりした日本刀が持つ独特の美しさは、幾重の鍛錬に耐えた経験が醸し出すものに違いない。

今の時代、成果を得るためにはより最短で、より効果的な方法が良しとされる。いわゆるコスト重視というものだ。しかし、効率性だけを追い求めても、その人が持つ固有の輝きは生まれない。人生の価値が結果ではなく、その過程にあるのだとすれば、より豊かな過程を持っているほうが魅力的だろう。

楽しく充実した経験は勿論、逆境に立たされる経験、一見遠回りにも見える経験も、自分の人生を形づくる大切な一部分だ。これから皆が経験するその一つひ

とつを、大切に、前向きに過ごしてほしいと思う。卒業おめでとう。

五年だけ早く生まれた私から

一組担任 宮治 孝介

ついこの前まで大学生で飲み会の後に肩車から落ち、顔を強打して深夜に救急外来に行つた私からのひとこと。

「自分に厳しい選択を。」

高校を卒業すると様々な場面で選択を迫られます。今までのように先生も親も助けてはくれません。困ったら高校で過ごした三年間を思い出してください。それでも迷ったら共に努力してきた仲間がいます。高校の友人は一生の宝です。頼ってください。三十四回生のみなさんの飛躍を心から願っています。

「生きる」ということ

三組担任 青木亮一郎

年初に私の伯母が亡くなりました。伯母は病気のため、意識はあるが話すことも動くこともできない寝たきりの状態でも最後の十七年を過ごしました。そんな状態でも、孫が来ると少し柔らかく、嬉しい顔をする。怒鳴り合う声が聞こえると、悲しそうな顔をして、時に涙を流したそうです。体が動かなくても、一日を感じて生きていたそうです。

これから皆さんは、どのような生き方をするのでしょうか。幸せな道が待っているか、何も見えず暗い道が待っているか、

るのか。それはわかりません。ただ思うのは、どんな状況でも、目的・目標を持って人は生きていける。

卒業おめでとう。

輝け！

四組副担任 兵藤 浩二

三年生の四月、一年ぶりに見た君たちの顔は少し大人びて見えた。そして困難な受験の山を越え、高校生活を終える君たちの顔は今、解放感に包まれているように見える。次は自分が本当にやりたいこととことん没頭する時だ。「誰かと戦うとか、自分の中の悩みやプレッシャーと戦うって言うよりかは自分自身の限界を目指せばいい。ただただ、自分ができることを最大限やる。シンプルに言えば、やることはそれだけです。」(錦織圭) 周りとは比べる必要はない。黙々とやりたいことに取り組めば、崩れることのない自信という土台ができる。今度はその上に立って輝く君たちを見たい。

Es ist gut

五組副担任 水谷 友哉

皆さんご卒業おめでとうございます。今、何を思っているでしょうか。高校生活で楽しかったこと、つらかったこと、将来のこと、思うことは人それぞれ、様々あるでしょう。

おもしろき、こともなき世を おもしろく すみなしものは、心なりけり

これは幕末の偉人、高杉晋作の辞世の句です。例えば今思っている未来、時には壁にぶつかることがあるかもしれません。そんな時自分は「どうせ」とあきらめてしまうのではなく考え方をポジティブに変えてみよう。君たちが「おもしろい」って思えることいいんだ、気の持ちよう一つで見えるものも未来も変わる、変えられる。あきらめたらそれ以上の変化も進歩もない。「これでよい」と思える人生を歩んでください。では、また。

卒業おめでとうございます

五組副担任 柴田 正憲

新たな一步を踏み出す君たちに、次の二つのことを伝えたいと思います。

一、新しい人間関係のために
挨拶は社会の潤滑油です。所詮潤滑油に過ぎないかもしれませんが、それがなければどんな高性能なエンジンも動きません。

二、新しい目標に向かって進むために
好奇心と想像力(想像力)、向上心を持って取り組んだ仕事は、結果の如何にかかわらず、いい仕事だといえるでしょう。

「辛多かれ いや類よごとけ吉事」

「虎だ、お前は虎になるのだ」

六組副担任 塩澤 光

「虎は獲物を捕るために努力はしない。虎は虎であるというだけで、獲物を捕る能力を持っている。だから俺も何か

を得るために努力することはしたくないんだ。」

「いや、お前は虎じゃないだろ。下手すりゃ虎に喰われる側の人間だろ。」

こんな会話をいつだったか、したことがあります。努力というのは面倒で、したくないもの。だから、努力をしないための言い訳を必死で考える、それは若者にありがちな、青臭い抵抗かも知れません。もちろん、いい大人でもこういう人はいますが、青臭い大人はみつともないだけです。

人間は何かを得るために努力することが出来ます。それは虎には出来ません。虎はありのままの力で世界と戦います。人間は今日よりも明日は、昨日よりもまじな自分になって勝負することが出来ます。負けてもまた次、その次と。いつか君たちと再会した時に、言い訳でなく、戦っている話を聞かせてください。

卒業する皆さんへ

六組副担任 河野 清一

卒業おめでとうございます。小学校高校まで計十二年を過ごしてきた皆さんは、これですぐやく学校生活とお別れすることになります。もちろん、まだ大学や専門学校に進学して学校生活を送る人もいます。ここで社会に出る人もいます。

進学する人もいずれ社会に出て行くこととなります。社会に出るといのはな

かなか辛いものがあります。今までの気楽な生活とは異なり、時間に縛られるようになります。社会人にとって一分一秒が大切です。また、人生にはいろいろと辛いことが増えていきます。辛さに耐えて生きていかねばなりません。そんな時に支えてくれるのは、皆さんの両親や家族そして友達です。人間関係を大事にしてください。そして、皆さんの生活を豊かにしてください。幸運を願っております。

今からここから

教務主任 菊地 純弥

卒業おめでとうございます。

「当たり前前の事を当たり前」
学年主任当時、けじめをつけて行動を促す意図でよく使いました。今付け加えて伝えたいことは、当たり前前の事が当たり前前にできる環境に感謝をして生きてもらいたい。自分一人で生きているのではなく、保護者や周囲の多くの人の支えがあり、今の自分やこれがあるのだから。感謝の気持ちがあれば自然と私心を捨てた行動になるはずですよ。

私も三十四回生の皆さんへ「ありがとう」と感謝を伝えたい。この三年間、皆の笑顔や成長した姿を見るたびに、自然と心が安らぎ、次への活力となりました。

特に、三年生最初の担任発表の日、学年主任を退く私から全体へ話をさせてもらった時の様子は忘れません。学年の皆

が顔をあげて話をしっかり聞こうと意識してくれただこと、話が終わった時に自然と拍手が起きたこと、私が皆に支えられてきたことを強く実感し、この一年頑張ろうとより一層決意したときでした。

さあ、春からそれぞれの新たな環境は、ここで積み上げた知識や成長した皆の出番を待っています。向き合ってきた時間が皆を支えています。心から喜ぶ日に向かって自分を信じ、いつもの力を発揮してください。そして、好きなことをやり抜いてほしい。今からここから……

在校生代表

卒業生のみなさんへ

二年一組 河村 優佑

先輩方とは、過ごした時間は短い間でしたが、先輩方の行事に取り組む姿を見てきて自分も先輩方のようになりたという尊敬の念を抱いていました。特に大東祭では先輩方は進んで場を盛り上げてくれたり、準備をしてくれたりして、学校のために積極的に動いているのが凄く思いました。なので、自分は先輩方の活躍から学び先輩方の作り上げてきた文化を引き継いでいきたいです。

最後に、ご卒業おめでとうございませう。先輩方のこれからの活躍を心からお祈りしております。これからもそれぞれの進路で頑張ってください。



restart

三年一組 鈴木 風賀

入学してから気がつけば三年が経ち、振り返るとたくさん思い出がありました。一番の思い出は三年生の球技大会です。チーム一丸となって何日か前から練習したり作戦を立てたりして挑んだ結果、優勝することができとても嬉しかったです。このような素敵な思い出を作ってくれた仲間感謝したいです。この高校生活三年間で手に入れることができた経験や思い出、仲間や人間関係は、これからの人生でのかけがえのない財産になりました。これらのことを糧に次のステージでまた、新しいスタートを切りたいです。



素敵な出会い

三年二組 間瀬 葉月

長かったようであつという間の三年間でした。思い返せば、楽しいことも辛いこともたくさんありました。私は大府東高校に入学して、多くの出会いがありました。面白くて、私からわからないことを質問すれば、親身になって教えてくださった先生方。楽しむ時は全力で楽しみ、困っている時は支えてくれる友達。部活と一緒に練習を頑張る、時にはライバルとして戦った部員みんな。どれも私にとって素敵な出会いです。たくさんのお出合いをくれた大府東高校に、感謝の気持ちでいっぱいです。新しい環境でもいろいろな人と関わり、頑張っていきたいです。

ありがとうございました！

三年三組 寺田 優里

私は高校生活三年間を大府東で過ごして、周りの人たちに恵まれてきたことに、卒業が近づくにつれて強く感じるようになりまし。時には嫌に感じるような事もしばしばありましたが、かけがえない仲間たちと共に頑張ることで乗り越えられた壁もあり、多くの出来事が今では夢のように感じています。そんな夢のような三年間を過ごせたのは、個性豊かな先生方、部活の仲間、クラスの私たち、そして三年間お世話になった担任 I 先生のおかげであり、感謝しきれない気持ちで溢れています。これからもこの気持ち忘れずに、大府東生であることに自信を持って自分の道に進んでいきたいと思います。



おめでとう!!
第三十四回生表彰者

冬青賞 大河 栞
スポーツ賞 安藤 優
文化賞 南谷 千春

三か年皆勤賞 (二月一日現在)

稲熊 樹	木村 陸
鈴木 啓悟	鈴木 風賀
鷹羽 樹人	内藤 唯人
森 智晶	高須 真央
伊藤 未来	岩貝奈津希
鈴木 彩音	橋本 真歩
間瀬 葉月	安藤 大晴
大石 峻都	篠田 辰哉
原田 爽楽	瀬瀬 菜月
鈴木茉莉奈	間瀬 大暉
松尾 一輝	加藤 優奈
久野名月季	鈴木 理紗
高野 美美	立和名歩珠
間瀬倅乃里	大城 優輝
齋藤 輝明	市原 真優
大河 栞	熊澤 里恵
小北 溪	武田 怜之
三戸 芽鈴	藤本 紗綾



三年間につまった思い出

三年四組 伏谷 太基

とても短く感じた三年間。でも、その中にはとても充実した日々がありました。人見知りをするため友達ができるか心配でしたが、入学式の日から気軽に話しかけてくれたのでその心配はなくなりました。この高校生活で初めての経験をたくさんしました。大きな怪我をして手術をしたり、今まで避けてきた絶叫マシンに乗ったりしましたが一番の思い出はクラブチームで全国大会に二回出場することができたことです。学校の友達、クラブチームの友達一人ひとり進む道は様々ですが皆さんの思い出をくれたみんなに感謝したいです。卒業後の道でも夢へ向けて一歩でも進めるように頑張ります。

感謝

三年五組 松尾 一輝

大府東高校に入学して今に至るまで、早三年の月日が経ちました。大府東高校で過ごした日々は長いようであつという間な気がします。自分はそんな三年間で多くの思い出を作ることができました。大東祭や球技大会などの行事では、クラス一丸となって取り組み、クラスメイトとの仲をより深めることができました。また、部活動では辛いこともありましたが、チームメイトと共に支え合いながら三年間続けることができました。強い精神力、そしてチームメイトとの強い絆を、部活動を通して得ることができました。この三年間自分が充実した高校生活を送ってこられたのは、友達、部活動のメンバー、先生方、そして両親のおかげです。感謝の気持ちを忘れずこれからも頑張っていきたいです。



出会い

三年六組 佐藤 萌実

私にとっての高校三年間は毎日が充実したものでした。楽しかった思い出は数え切れないほどあります。でもその数と同じくらい辛かったこと、苦しかったことがありました。そんなときいつも側で話を聞いてくれたのは、大府東高校で出会った仲間や先生方でした。一緒に悩んだり、考えたりしてくれたことで、心が軽くなり、私を安心させてくれました。そんな心温かい人たちがたくさんいる大府東高校で三年間過ごせて、本当に良かったと思います。出会った人への感謝を忘れず、新しく出会う人とも良い関係を築いていきたいです。

サッカー部

ご卒業おめでとうございます。先輩達とサッカーするのは、とても楽しかったです。先輩達に教えてもらったことを忘れずに成長していきたい、先輩達を越えられるように頑張ります。今までありがとうございました。

野球部

ご卒業おめでとうございます。先輩のいつもまじめな姿、真剣に取り組む姿勢は大きなものでした。先輩方には、とてもお世話になりました。感謝しています。自分たちの成長を夏で示します。今までありがとうございました。

柔道部

ご卒業おめでとうございます。柔道で高校で一から始め、先輩方が細かくたくさんアドバイスを教えて下さったおかげで、試合にも出られ、昇段試験でも勝てるようになりました。これからもそれぞれの道で頑張ってください。

剣道部

ご卒業おめでとうございます。先輩たちが剣道をしている姿はともかくよく、私たちの憧れでした。そんな先輩方と一緒に過ごした時間は私たちにとってよい思い出です。また一緒に剣道しましょう。

弓道部

ご卒業おめでとうございます。僕達が練習をしていく中で、壁にぶつかった時、個々にアドバイスを頂き成長することができても感謝しています。卒業後も、自分の思い描いた夢に向かって頑張ってください。

陸上競技部

ご卒業おめでとうございます。先輩方が引退されてから、いかに先輩方が強く、逞しく、格好よかったのかを知りま

した。今度は僕らが頑張ります。明日からの未来という地面を捉えて、踏んで、加速していつててください。

バスケットボール部男子

ご卒業おめでとうございます。先輩方の全力で部活をする姿、日常生活でもキリッとした姿を見てこれたからこそ自分たちもここまで成長することができました。今までありがとうございました。

バスケットボール部女子

ご卒業おめでとうございます。先輩方と過ごした一年間、プレー面だけでなく精神面も私たちに教えていただきました。辛い時も嬉しい時も先輩方と共に乗り越えた日々を忘れず、先輩方を越えるチームを作っていきます。

バレーボール部男子

ご卒業おめでとうございます。部活動に本気で打ち込む先輩方を心から尊敬していました。先輩方と過ごした日々はともにもいい思い出です。今までありがとうございました。これから頑張ってください。応援しています。

バレーボール部女子

ご卒業おめでとうございます。先輩方のプレーをしている姿はかっこよく私たちの憧れでした。そんな先輩方と一緒にバレーができて良かったです。今までありがとうございました。

ソフトテニス部男子

ご卒業おめでとうございます。技術面、生活面で至らない僕たちに優しく厳しく接していただいたから今の僕たちがあります。各々、進む道は違えど夢への飛躍ができるよう心から願っています。

ソフトテニス部女子

莉々佳、奈々花、六花、優里、明

後輩から先輩へ 部活動代表より

里、亜美、萌先輩ご卒業おめでとうございます。先輩方との何気ない毎日の部活が楽しく、時には刺激をもらって次に向かって頑張ることができました。先輩方、夢への一歩ファイトです！

卓球部

ご卒業おめでとうございます。先輩方はいつも僕らの頼れる存在であり、憧れでした。今まで教えてくださったことを忘れず、今後に活かしていきます。卒業後も元気でいてください。今までありがとうございました。

ハンドボール部男子

ご卒業おめでとうございます。ハンドボールを一から教えて頂いたこと、感謝しています。先輩方の部活動への真剣な取り組みは僕達の憧れでした。新たな環境で頑張ってください。応援しています。

ハンドボール部女子

ご卒業おめでとうございます。人数の多い私達をまとめ、ハンドを一から教えてくださりありがとうございました。何事も本気で取り組む姿はかっこよく、私達の憧れです。新しい環境でも先輩方らしく頑張ってください。

バドミントン部男子

ご卒業おめでとうございます。先輩方は上手くて、僕たちの目標でした。卒業してから新しい夢を持ち頑張ってください。今までありがとうございました。

バドミントン部女子

ご卒業おめでとうございます。いつも明るく元気で時に優しく、時に厳しく私たちを成長させてくれた先輩方。そんな先輩方の姿から多くのことを学びました。先輩方はずっと私たちの憧

れです。ありがとうございました！

吹奏楽部

ご卒業おめでとうございます。先輩と一緒に様々な曲を練習し、大会に出られて幸せでした。先輩方のレベルの高い演奏は私たちの憧れでもあり目標です。優しく、明るい先輩が大好きです。新しい環境で頑張ってください。

家庭科部

ご卒業おめでとうございます。先輩方と楽しくお菓子作りをした日々は、いい思い出です。これからも夢に向かって頑張ってください。応援しています。ありがとうございました。

パソコン部

ご卒業おめでとうございます。部活動の最中に何か分からないことがあった時、先輩方のアドバイスをもらい、解決することができました。一年間ありがとうございました。卒業後も、それぞれの道で頑張ってください。

文芸部

ご卒業おめでとうございます。先輩方には、普段の部活動をはじめ、まんが甲子園や大府市広報での連載など色々な事でお世話になり、絵や文章をかく技術を学ぶことができました。今までありがとうございました。

演劇部

ご卒業おめでとうございます。先輩方と創りあげてきた最高の思い出です。ありがとうございました。

茶道部

ご卒業おめでとうございます。先輩方とのお稽古はとても楽しく、先輩の姿は格好良く、私たちの憧れでした。卒業された後も、機会があれば遊びに来てください。先輩方のこれからの応援しています。

平成30年度 部活動試合結果

(11月～1月)

柔道 (女子)	<尾張・名古屋・知多新人柔道体重別大会> 荒尾 (2回戦進出) <新人大会 知多支部予選会> 荒尾 (リーグ戦2敗) <新人大会 愛知県大会> 荒尾 (初戦敗退)	県大会
弓道 (男子)	<愛知県高校選抜大会 知多支部予選会> 団体 24射中13中 (第3位) 個人 石本 8射6中 (順位決定戦敗退)	県大会出場 県大会出場
弓道 (女子)	<愛知県高校選抜大会 知多支部予選会> 団体 予選敗退、個人 予選敗退	
バスケットボール(男子)	<全国高校バスケットボール選手権大会 県一次トーナメント> 1回戦 ○84-45 幸田、2回戦 ●73-78 天白 <高校新人大会 知多支部予選会> 1回戦 ○85-77 東海南、2回戦 ○85-78 東浦 準決勝 ○73-62 東海商、決勝●73-95 常滑 (準優勝) <愛知県高等学校新人体育大会 バスケットボール競技 愛知県大会> 1回戦 ●51-79 名古屋国際	県大会出場
バスケットボール(女子)	<全国高校バスケットボール選手権大会愛知県大会一次トーナメント> 1回戦 ○80-65 東海学園、2回戦 ●74-83 鳴海	
陸上 (男子)	<全国高校男子駅伝 愛知県予選> 第42位/79校中	
陸上 (女子)	<東海高校新人陸上競技選手権大会> 100m 西 (予選4位、準決勝8位) 準決勝敗退	東海大会
ソフトテニス (男子)	<全知多大会> ベスト16 加藤・小栗ペア、伊藤・岡崎ペア	
ソフトテニス (女子)	<全知多大会> 第2位 野村・福田ペア	
卓球 (男子)	<新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦 ●0-3 東海商 <知多地区高校1、2年生大会> 3回戦進出 久永、大武 2回戦進出 吉田、西口、小川、中村、武田 <知多地区高校卓球大会> シングルス 久永、大武 (4回戦進出) 吉田、西口、福永、鈴木 (3回戦進出) ダブルス 久永・吉田組 (3回戦進出)	
卓球 (女子)	<新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦 ●0-3 東浦 <知多地区高校1、2年生大会> ベスト16 山田 <知多地区高校卓球大会> シングルス 山田 (4回戦進出) 近藤 (3回戦進出) ダブルス 山田・近藤組 (初戦敗退)	
バドミントン (男子)	<全知多バドミントン大会> ダブルス 久保田・花井 (3部 準優勝)	
バドミントン (女子)	<全知多バドミントン大会> 団体戦 優勝、個人戦 第3位 神野・佩川組 <ジュニア交流大会2018> 団体戦 選手権の部 第3位	
バレーボール (男子)	<全日本高校選手権大会 愛知県予選会> 1回戦 ●0-2 起工業 <知多地区高校バレーボール選手権大会> リーグ戦 ●1-2 東海南A、○2-0 横須賀A 決勝トーナメント ○2-1 半田工、○2-0 東海南A (第3位) <愛知県高校新人大会 知多支部予選会> 大会MVP 2年4組 鈴木慶人 1回戦 ○2-1 大府 リーグ戦 ○2-0 半田東、○2-1 半田工、●1-2 半田 (優勝)	県大会 県大会出場
バレーボール (女子)	<愛知県高等学校新人体育大会バレーボール競技 愛知県予選会> 1回戦 ●0-2 旭丘 (16-25、21-25) <知多地区高校バレーボール選手権大会> ●0-2 知多翔洋、○2-0 桃陵 <愛知県高校新人大会 知多支部予選会> 1回戦 ○2-0 半田東、2回戦 ●0-2 横須賀	
ハンドボール (男子)	<新人体育大会 知多支部予選会> 1回戦 ●12-19 半田 <高校ハンドボールリーグ2018 中地区> ●12-43 惟信、●20-33 高蔵寺、●12-29 豊野、●19-42 岡崎西、●14-40 名経大高蔵	
ハンドボール (女子)	<新人戦 知多支部予選会> 1回戦 ○35-16 武豊、2回戦 ●14-20 半田商	
サッカー	<全国高校サッカー選手権 愛知県大会> 1回戦 ○2-0 三河、2回戦 ●0-2 名東 (県ベスト32) <新人戦 知多支部予選会> 1回戦 2-0 知多翔洋、 2回戦 3-0 阿久比、代表決定戦 1-1 PK4-2 半田東 Aブロック優勝 <県大会> 1回戦 1-1 PK4-2 豊川、2回戦 0-3 中京大中京 ベスト16	県大会